



日本ライフセービング協会 A 種認定競技会
第7 回神奈川県ジュニア/ユースライフセービング・プール競技会

【 選手募集要項 】

■開催日：2022 年 11 月 6 日（日）

■会場：トッケイセキュリティ平塚総合体育館温水プール
（神奈川県平塚市 1-1「平塚総合運動総合公園内」）

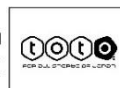
■主催：特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会

■後援：平塚市・平塚市教育委員会・一般社団法人神奈川県水泳連盟
公益財団法人日本ライフセービング協会（含申請中）

■協賛：GUARD

■協力：平塚市水泳協会・湘南ひらつかライフセービングクラブ（申請中）

■助成：スポーツ振興くじ助成「t o t o」 **スポーツくじ**



■大会認定：日本ライフセービング協会 A 種認定競技会（申請中）

■競技種目 [個人種目]

ジュニアチューブスイム(50m)（小学生 1.2 年混合）

障害物スイム(50m)（小学生 3.4 年女子）

障害物スイム(50m)（小学生 3.4 年男子）

障害物スイム(50m)（小学生 5.6 年女子）

障害物スイム(50m)（小学生 5.6 年男子）

障害物スイム(100m)（中学生 女子）

障害物スイム(100m)（中学生 男子）

レスキューチューブトウ(100m)（小学生 3.4 年女子）

レスキューチューブトウ(100m)（小学生 3.4 年男子）

レスキューチューブトウ(100m)（小学生 5.6 年女子）

レスキューチューブトウ(100m)（小学生 5.6 年男子）

マネキントウ・ウィズフィン(100m)（中学生 女子）

マネキントウ・ウィズフィン(100m)（中学生 男子）

[チーム種目]

障害物リレー(4×50m)（小学生 3～6 年混合）

障害物リレー(4×50m)（中学生 女子）

障害物リレー(4×50m)（中学生 男子）

レスキューチューブリレー(4×50m)（小学生 3～6 年混合）

メドレーリレー(4×50m)（中学生 女子）

メドレーリレー(4×50m)（中学生 男子）

ラインスロー(10m)（小学生 5.6 年女子）

ラインスロー(10m)（小学生 5.6 年男子）

ラインスロー(10m)（中学生 女子）

ラインスロー(10m)（中学生 男子）

※全種目において、タイム決勝とする。

※チーム種目については1クラブから複数チーム出場することができる。ただし、同一種目において同じ選手が複数チームから出場することはできない。

※チーム種目「4×50m障害物リレー」(小学生3～6年混合)「4×50mレスキューチューブリレー」(小学生3～6年混合)において、男女同一および男女別は問わない。

※100mマネキントウ・ウィズフィンの種目については、マネキンハンドラーが必要となる。エントリーした競技者(小学生を除く)の中からマネキンハンドラーを選び、競技者と同じチームキャップを着用すること。

※使用するフィン各自準備すること。なお、安全を考慮しジュニア選手についてはゴムフィンのみとする。カーボンファイバーやグラスファイバー素材のなどの硬いフィンについてはユース選手から使用を許可する。

■競技種目について

本協会では、ドライレスキューの観点から「ラインスロー」(中学生および小学生5.6年生)種目を実施する。距離については、一般規則において「12.5m」とあるが、「10m」とする。他の規則については一般規定通りとするので、出場を希望する競技者においては必ずクラブの競技指導員や大会規則に熟知している者の指導を受け参加すること。

■タイムテーブル

締め切り後、当協会ウェブサイト「<http://lifesaving.ne.jp/>」に掲載する。プールの選手入場については8時30分頃を予定している。

■参加費

申込締め切り日までに振込みをすること。(申込書および入金揃った上で受付完了とする)

◇小学1年・2年生 : 2,000円/人

◇小学3年～中学3年生 : 3,000円/人

※チーム種目のみ出場される選手も参加費が必要となる。

※欠場や失格その他理由の如何を問わず、納入された参加費は返還されない。

■表彰

個人およびチーム/各種目1位から8位を入賞とし、1位から3位までは表彰しメダルを授与する。

■競技方法

日本ライフセービング協会の「ライフセービング競技規則2022年版(2022.07.01)」に則り行う。ただし、記載のない種目については別に記すこととする。その他、必要な事項については実行委員会で決定する。

■コンペティションキャップ

本競技会に使用するキャップについて、同クラブから出場する場合ジュニアとユースについては同一

の色やパターンで作られているものを準備すること。（競技会参加規程参照）

日本ライフセービング協会より承認されているキャップ以外のキャップを使用する場合は、申込締切日までに実行委員会（事務局）に写真など分かり易いものを届け出ること。（申請ではなく届出）

■代表者会議

競技上の注意事項を説明する代表者会議をオンラインにて開催する。チーム代表者は必ずご出席すること。やむを得ず代表者が出席できない場合は、必ず代理の方が出席すること。また、氏名の欄にクラブ名をわかりやすく表示すること。

○日時：2022年11月5日（土）18時より実施予定

※後日 ミーティング ID およびパスコードをチーム代表者にメール配信する。

■体調管理チェックシートについて

当日参加者は2週間前から体温を計測し、チェックシートに記載すること。

チェックシートは各クラブにて一定期間（大会終了後2週間）保管し、その後破棄すること。

参加者から感染（陽性）者が発生した場合は保健所等の関係機関に情報提供することがあります。

■申込方法

「①個人種目エントリー」「②クラブ登録・チーム種目申込書」との二つの手続きが必要となる。どちらか一方の手続きだけでは受け付けられない。

「個人種目エントリー」は各個人が行い、「クラブ登録・チーム種目申込書」はチーム代表者が行うこと。

① 個人種目のエントリー（※必ず、各個人で行うこと）

個人種目のエントリーは「デジエントリー」からお申込み下さい。お手続きは各個人でお願いします。

○デジエントリー → <https://dgent.jp/>

参加費の支払いは、「コンビニ」「ペイジー」「クレジットカード」から選ぶことができる。支払い方法により、手数料が異なるので注意すること。

参加費の振込みをもって受付完了とする。「コンビニ」「ペイジー」で支払いをする場合、3日間有効な番号が発行され、その期間に支払うことができる。ただし、申込締切り前日および申込締切日当日にお手続きをした場合、支払い期間は「翌1日間のみ有効」な番号となるので注意すること。支払期日を過ぎた場合、エントリーは「申込辞退」の扱いとなり無効となる。

大会2次要項は、本協会ウェブサイトに掲載する。参加申し込み時に登録したメールアドレスに掲載の案内を通知する。

迷惑メール対策をしている方は、「dgent.jp」からのメールを受信できるよう設定すること。詳細は、「デジエントリー」サイトにてご確認ください。

申込締め切り日：2022年10月19日（水）23：59

② クラブ登録・チーム種目申込書（※チーム申込責任者が行うこと）

本協会ホームページより「申込用紙」をダウンロードし、必要事項を記入の上、期日までに以下アドレスまで送付すること。

ファイル名は必ず「クラブ名（LSC などは不要）」をつけて保存。

メール送信時、件名欄には必ず「クラブ名」を記入すること。

チーム種目への参加申込は、「クラブ登録・チーム種目申込書内」のチェック欄に出場するチーム数を選択。3つのチームが出場する場合は「3」を選ぶこと。

リレーオーダー用紙は、大会当日マーシャルへ提出すること。提出後、出場選手変更や競技順を変更する場合は、訂正したリレーオーダー用紙をマーシャルに提出すること。

○クラブ登録・チーム種目参加申込書送信先→ compe@lifesaving.ne.jp

○送信期限：2022年10月19日（水）23：59

【申込み・詳細】 ●神奈川県ライフセービング協会ホームページ <http://lifesaving.ne.jp/>



特定非営利活動法人神奈川県ライフセービング協会

〒251-0038 神奈川県藤沢市鶴沼松が岡 3-17-1

Phone : 0466-60-2212 FAX : 0466-60-2213

URL <http://lifesaving.ne.jp> E-mail info@lifesaving.ne.jp

スポーツくじ



スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。

神奈川県ジュニア/ユースライフセービング・プール競技会

【参加規定】

1 参加資格

競技者の参加資格は下記を満たしている者、若しくは主催団体が特別に参加を認めた者でなければならない。

1-1 競技者は、競技会初日に各競技種目の区分またはそれと同様の年齢に達していること。

1-2 競技者は、ライフセービングを志している者とする。

1-3 競技者は、ライフセービングの競技であることを理解し、自分の出場する種目のルールを熟知していること。

1-4 競技者は、自分の安全を確保するため十分練習を積まなければならない。

2 チーム構成

2-1 チームは、地域クラブや学校クラブなど、同じ団体に所属している選手により構成されていなければならない。

2-2 チームは、代表者として1名選出すること。代表者は18歳以上で、競技会に関わる規則や規定を理解し責任を持てる者とする。

3 出場登録

3-1 競技者は、個人種目、チーム種目にかかわらず あらかじめ所定の申込用紙（データ）を用い登録をしなければならない。なお、登録後の出場種目の変更および未登録種目への出場はできない。

3-2 出場登録は各個人でおこなうこと。

3-3 競技者個人の技術や体力などを充分考慮してエントリーすること。

4 ユニフォームおよび競技中の衣類

4-1 式典や表彰式および競技に適したユニフォーム（なければ ジャージ等）、水着、キャップを持たなければならない。

4-2 ユニフォーム、水着、キャップの性質、デザインが一般良識に反すると主催団体が判断した場合は、いかなる選手も競技に参加することができない。

4-3 キャップは、チーム全員が同様の色とパターンのキャップでなければならない。スタートの後に、キャップが取れたり、失ったりした場合、違反なしに競技が終了できていれば失格とはならない。

4-4 キャップは、競技会申込締切日までに、JLAより承認されているもの、または、申込締切日までに実行委員会に届け出たものとする。

4-5 チームユニフォーム、水着、キャップなどに競技会のスポンサーと対立するような商標、商標名があると主催団体が判断した場合、その対応は主催団体の指示に従わなければならない。

5 参加費

5-1 参加費は、参加申込締切日までに支払わなければならない。

5-2 参加申込締め切り後の出場登録の取り消し、天候その他の理由により、競技会のタイムスケジュール変更や、やむを得ず中止になった場合でも参加費は返還されない。

5-3 競技者が欠場、あるいは失格となった場合でも参加費は返還されない。

6 表彰

競技種目の上位1位から8位を入賞とする。また、1位から3位は表彰式で表彰する。

7 競技器材

- 7-1 競技で使用する器材はライフセービング競技規則「競技器材」の基準を満たさなければならない。ただし、本競技会使用するフィンにあっては、安全を考慮しジュニアについては、ゴムフィンのみとする。ユースについては、カーボンファイバー/グラスファイバー素材のなどの硬いフィンでもよい。
- 7-2 プール競技で使用するレスキューチューブ、マネキン、障害物は、主催団体が用意する。
- 7-3 主催団体は、競技者の競技器材の検査・再検査を競技前、競技中、競技終了後任意に行うことができる。競技器材が基準を満たしていない場合は、その競技者はその器材を使用できないか、または失格となる。
- 7-4 ラインスローにおいて、クロスバーとして障害物スイム等の障害物を用いる場合がある。
- 7-5 ジュニアチューブスイムで使用するレスキューチューブは、ライフセービング競技規則で定められているレスキューチューブではなく、ジュニアレスキューチューブを使用する。

8 競技規則

本競技会はJLA競技規則2022年版(2022.07.01)及び下記の事項に則り実施する。但し、下記の事項が競技規則2022年版よりも優先される。

- 8-1 本競技会は、代表者会議開始時刻に開始し、最終競技種目の終了から20分後に終了するものとする。ただし、抗議、上訴または規律審査に属する問題がある場合、最終解決まで競技会は継続する。
- 8-2 全ての競技種目においてタイム決勝とする。
- 8-3 ハンドラーは競技者と共に指定された時刻までにマーシャルに集合し、オフィシャルの指示により整列すること。ただし、小学生以下はハンドラーとして出場することができない。
- 8-4 泳力等の不足や傷病等により競技の続行が危険と判断した場合は、対象競技者の競技を中断することがある。
- 8-5 本競技会において、フィニッシュジャッジは置かないものとする。
- 8-6 障害物リレー(4×50m)(小学生3~6年)、レスキューチューブリレー(4×50m)にあっては指定された学年とともに男女混合チームおよび男女別のチームを編成してもよい。ただし、同じ競技者が複数のチームから同一種目に出場することはできない。

9 その他

- 9-1 大会中に大会主催者および大会主催者が認めた者が撮影した写真、映像を本大会の広報およびライフセービングの広報の目的で使用することがある。
- 9-2 大会中に大会主催者が撮影を制限したり、拒否したりすることがある。
- 9-3 大会主催者への提出書類の記載事項に虚偽が認められた場合、大会への参加や記録が取り消されることがある。

(以上)



スポーツは育てることができる。

50m

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。